

シャクヤク特報



JA中野市シャクヤク部会
JA中野市営農センター

母の日5月12日(日)に合わせる作型の場合、4条無加温ハウスは3月上旬までに被覆を行い、2条無加温ハウスは早期出荷を目指し3月中～下旬に被覆を行いましょう。

1.ハウスの点検作業 及び 被覆

被覆が古い場合、雪がハウスの屋根から落ちにくく倒壊のリスクが高まります。また、採光率が低くなるため日中の光合成量の不足も懸念されますので、古い被覆を使用している場合はなるべく新しい被覆への張替をお願いします。

2. ハウス栽培の管理

萌芽後から30℃を超えるような高温管理は奇形花や、葉焼けの要因となりますので小トンネルを設置している場合は特に注意し、日中は換気を行ってください。また、夜間は温度を下げないよう0～10℃(加温、無加温ともに)の範囲で保温につとめ、なだらかな出荷となるように管理をお願いします。



3月の雪は水分を含むため施設に負担がかかります。中柱を忘れずに設置しましょう。

3. 病虫害防除 (ハウス栽培)

回数	月/旬	生育期	使用薬剤と濃度	10a当り散布量	対象病虫害
1	3/上	萌芽期	オーソサイド水和剤 600倍 オルトラン水和剤 1,500倍	100L	立枯病 アブラムシ類、ヨトウムシ類
2	4/上	展葉期	ゲッター水和剤 1,000倍	200L	灰色かび病
3	4/中	展葉期	スミチオン乳剤 1,000倍 トレノックスフロアブル 500倍	300L	灰色かび病 アブラムシ類

4. 除草剤の選択 (ハウス及び露地)

圃場の雪が融けてから、地面が湿っていて芽が動いていない状態で除草剤の散布を行いましょう。下記薬剤を同時に散布し、生えている雑草と今後生える草を抑えましょう。

薬剤名	水量/1a当り	薬剤使用量/1a当り	備考
(毒)プリグロックスL	10～15ℓ	100 ml (100倍)	低温での効果◎ バスタ液剤を代用しても良い。
トレファノサイド乳剤		30 ml (約300倍)	地面が湿っている時に散布する。 雑草の種子の発芽を抑える効果。 キク科、アブラナ科の雑草には効果劣る。



他薬剤の使用で不明な点については技術員へお問い合わせください。

←左の画像までの生育段階で除草剤の散布を行いましょう。

お問い合わせ
【JA中野市営農センター】
園芸課
久野：080-6998-0407
佐藤：080-6932-1294
松井：090-6397-1620